

J S C A北海道ブロック 第84回札幌地域水泳競技大会
2次要項

日本スイミングクラブ協会
北海道支部札幌地域委員会

参加クラブ数・参加人数は、15クラブ・265名、個人種目716種目になりました。新型コロナウイルス感染防止策を施しながら安全でスムーズな競技運営を行いたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。

〔会 場〕 北海道青少年会館 c o m p a s s プール (25m×5レーン) 札幌市南区真駒内柏丘7丁目8-1

■ 日程 2023年 2月 5日 (日)

・選手、コーチ (体育館) 入館 7:15

※入館時間は会場の準備状況・天候等により多少前後します。予めご承知おきください。

・参加クラブ受付 7:15

・選手、コーチ (プール) 入館 7:40

・ウォーミングアップ

※飛び込み練習を禁止します。安全のため足から入水してください。

※水中での待機中は他の選手と1m以上の距離をとってください。

※マスクは入水直前まで可能な限り着用してください。

※ウォーミングアップ中の荷物は指定の置場を利用してください。

[メインレーン] 8:00~9:15

公式スタート練習 8:35~9:05

※1.2.3.4.5 (全) レーン、スタート側からの一方通行とします。

※プールサイドでの順番待ちや待機中も、他の選手と1m以上の距離をとってください。

[サブレーン] 8:00~競技終了10分後まで

※飛び込み練習を禁止します。安全のため足から入水してください。

※水中での待機中は他の選手と1m以上の距離をとってください。

※マスクは入水直前まで可能な限り着用してください。

※1レーンは8:00~9:15まで8歳以下専用レーンとします。

※競技中のサブレーンへの入退水は折り返し側から行ってください。

※競技中のサブレーンはアップ・ダウンのみで利用してください。立ち止まっただけの観戦や応援を禁止します。

・開・閉会式は行いません。

・競技開始 9:30

・競技終了 (予定) 14:29

・届出締切り時間 プログラムの訂正用紙 9:15 まで 棄権用紙 該当競技の開始1時間前まで

■ 新型コロナウイルス感染拡大予防のお願い

1 無観客について

この大会は一般観客の入場を禁止 (無観客試合) します。保護者の皆様にはご理解をお願いいたします。

2 手指消毒について

館内通行の際は各出入口に設置された消毒用スプレーで手指の消毒を必ず行ってください。

3 マスクの着用について

(1) 入館者全員 (選手・大会役員・競技役員・監督・コーチ等)、入館時から常時マスクを着用しなければなりません。

(2) 選手がマスクを外せるのは招集所を出るときからで、袋や服のポケット、バック等に入れてレーン席に設置の脱衣カゴに置いてください。退水後、呼吸を整えたのち速やかに着用してください。

4 入館について

(1) 選手、監督・コーチ、競技役員の入館は体育館非常口です。前の人と1メートルの距離をとって並んでください。

(2) 並んでいる間に皆さんの手に消毒ジェルを掛けますので、その場で手指の消毒をお願いします。また、館内は土足禁止ですので予め靴袋等を用意してください。

(3) 入館時は距離・間隔はそのままに保ち列を崩さずに検温を受けてください。

5 「健康チェック表」の提出について

チーム責任者が体育館入場時に参加チーム受付に提出してください。

6 検温について

- (1) 検温は同時に2箇所、列ごとに一人ずつ行います。
- (2) 検温は「非接触体温計」を使用し1～3cm離れたところから額の中央部に赤外線を当てますので、脱帽し前髪を上げて額が見える様にしてください。
- (3) 測定結果が「37.5℃未満」の場合は、そのまま「外靴」と荷物を持って中に入り、チームの選手控所に向かってください。
- (4) 測定結果が「37.5℃以上」の場合は係員の指示に従い「医務室」へ移動してください。看護師が診察と体温の再測定を行いますので、指示に従ってください。

7 選手控所について

体育館の指定場所になります。1メートル以上の距離を保ち必要のある場合を除き出歩かないようにしてください。

8 プール入館とロッカー室の利用について※別紙参照

- (1) ロッカー室では一度に入室する利用者の数を制限します。別紙「選手(プール)入場順」に従い入場します。
- (2) ロッカー室は着替えのみで使用してください。個別ロッカーは使用禁止とします。また、床に荷物を置いたままにする事を禁止します。アリーナ内の荷物置場を使用してください。

9 コーチ席について

プールサイドの5レーン側に設置します。1メートル以上の距離を保ち大声を出しての応援は控えてください。

10 退館について

- (1) 出場競技が終了した選手は速やかに退館し帰路に着きますようにお願いします。
- (2) 体育館非常口は入場終了後閉鎖しますので退館の際は正面入口を利用してください。尚、換気のため一時的に開放することがあります。

■ 進行上の注意

1 競技方法について

- (1) 競技は(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に準じて行います。
- (2) 種目別・男女別・年齢区分別のタイムレース決勝とします。
- (3) 一部の種目で男女同時に競技を行います。
- (4) 競技は20分以上繰り上げないことを原則とします。
- (5) スタート前のレーンでの水浴びは禁止します。招集所出口に設置の水浴び用バケツを利用してください。
- (6) 出発の号令は「Take your marks」で行います。
- (7) ゴールタッチはタッチ板の「有効面」に正しく行ってください。
- (8) レース後の退水について～オーバー・ザ・トップスタート方式～で行います。
ゴールタッチした選手は壁やレーンロープにつかまり、次の組がスタートしてから自分のレーンから退水してください。最終組も含む、背泳ぎを除きます。

2 招集について

- (1) 招集所はサブレーン側のプールサイドになります。
- (2) 選手控所(体育館)に設置の掲示板により競技開始の20分前から行います。
- (3) 競技の進行状況を確認の上、くれぐれも招集に遅れないよう注意してください。遅れるといかなる理由であれ棄権扱いとなります。
- (4) 招集所では選手間の会話を控え選手同士の間隔を保ってください。

3 プログラム訂正用紙・棄権用紙の提出について

各届出用紙は記録席で配布及び受付を行います。定められた時間までに提出してください。

4 通告について

- (1) 個人種目のレーン(選手)紹介は前の組の競技中に行います。
- (2) 競技結果の場内通告は行いません。但し、新記録が樹立された場合および失格者の通告は行います。

5 競技結果(速報)について

公式掲示板(記録席)に発表します。観覧は監督・コーチのみとします。

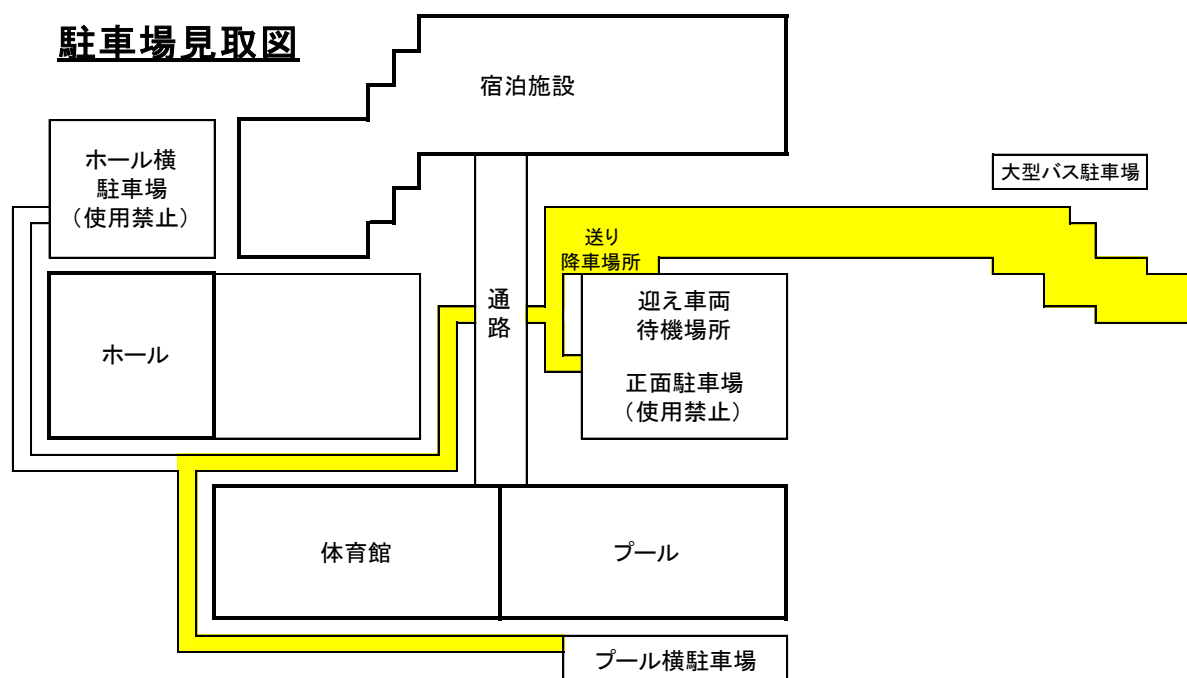
6 表彰について

- (1) 各種目上位3位までに賞状を贈ります。18～24歳(F)は対象外とします。
- (2) 参加クラブから各1名優秀選手賞を贈ります。
- (3) 参加者全員に記録証を贈ります。

■ 連絡事項

1 選手控所・飲食・喫煙・施設上の注意について※別紙参照

- (1) 飲食は選手控所で行ってください。ロッカー室での飲食はご遠慮ください。
 - (2) 幼児プール・採暖室の使用はできません。
 - (3) 賞状・記録証は各部終了後、賞典でお渡しします。参加クラブの責任者は忘れずにお持ち帰りください。尚、賞状・記録証の郵送は行いません。
 - (4) 喫煙は所定の場所（宿泊施設前）でお願いします。
 - (5) 施設内は土足厳禁です。入場の際は靴袋を各自持参してください。
 - (6) ゴミは各クラブ・各自で持ち帰ってください。
- 2 貴重品の管理について
貴重品は個人または各クラブで管理してください。選手控所やプールサイドに置いた荷物の取り間違えがよくあります。くれぐれもご注意ください。
- 3 カメラ・ビデオ・携帯電話等による撮影について
競技の撮影は監督・コーチに限りコーチ席からの撮影を許可（申請は不要）します。その他のエリア（選手控所・招集所 等）での撮影は禁止します。（速報撮影を除く）
- 4 駐車場について
- (1) 駐車場の利用は監督・コーチ、競技役員・大会関係者に限ります。
 - (2) 駐車スペースは「プール裏駐車場」です。
 - (3) 駐車許可証をダッシュボードの上に置いてください。
 - (4) 送迎の保護者・一般者は終日駐車出来ません。※別紙参照



■ 個人情報の取扱いについて

大会に参加する際に円滑な事務作業を推進するためにチーム情報ならびに個人情報をご提出いただいております。お預かりした情報は適切かつ慎重に管理し、紛失・漏洩がないよう努め、今大会の大会運営および大会プログラム・速報作成のため使用しますが、それ以外の目的で利用することはありません。不要になったチーム情報および個人情報書類は責任をもって廃棄いたします。

協会委託会社：有限会社東洋電子システム

ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

日本スイミングクラブ協会北海道支部

札幌地域委員会事務局 渡部 泰久

携帯 090-6449-8596

